

聖書の原則—今日の問題に対処するのに役立ちますか (S-34_J_76、歌88、2024/12/14_④121322)

0. (なぜ聖書の原則について考えるのか) (4分)

(14:35)

今日あらゆるテーマに関する自己啓発書/アドバイス氾濫（積極的に生き幸福に、辛い結婚関係我慢せず自分大切に）
読者の好みに合っても有害な影響も。今日のさまざまな問題に対処する上で誰のアドバイスを信頼可？（結論）
聖書の原則はいつの時代にも通用し今世界が提供するどんなアドバイスにも勝る優れた人生の取説/ツール例え可
よくある四つの問題に取り組むうえで聖書の原則がどのように役立つかを考えてみよう

1. 人の争いをどのように解決するか (5分)

(14:39)

今日、他の人の自己中心的で思慮に欠けた行動に悩まされ、逆らったり同じ態度で応じたりする人少なぬ
「己の欲せざる所は人に施すなかれ（孔子教え？/人に迷惑を掛けなければ道徳上の義務果たせる）」の行動
規範に一理あるが、すべきことをしない罪を考慮しておらず、平和な関係を築く点で問題がある
[マ7:12]この原則を当てはめる人は、他の人に敬意を払い公平に接し正直に振る舞いその福祉純粹に気遣う
さらに「悪い関係ができるだけ早く改善すべき」というイエスの平和を追い求めるアドバイスに従うなら、
穏やかな気持ちでいられ他の人の幸福な関係を持ち、余計なストレスを抱えず（15分思考⇒1年2か月無駄）

2. どうすれば幸福になるか (5分)

(14:44)

人々は幸福になろうと物質や地位や名声を求めるが、考えていたほど幸福でなく空しいことの理由分からず
イエスは求めているものの誤りを明らかに[使20:35]、受けるより感謝しつつ寛大に与えることが幸福に
例えば家庭内[ヨイ2:3-4]で自分の時間や体力も寛大に与え互いに感謝するなら、夫婦の絆は強まり幸福に
自分を与えるなら、家族を亡くした人/病気の人/お年寄り/憂いに沈んだ仲間を慰められ、『神がその様な
犠牲を大いに喜ばれる』こと知って、称賛得る/利己的目的とは全く違う真の幸福を味わえる

3. どのように経済上の問題に取り組むか (5分)

(14:49)

今の世の精神は際限なく目の欲望や将来の不安をかきたて、資産を増やすように人々を翻弄し突き動かし
聖書は物質上のものについて賢明な助言を与えてる[モー6:8]

満足することには、資力の範囲内で生活し、聖書的な『焦点の合った目』を持ち続けることが関係
このアドバイスに従うなら、思い煩い/不安の原因になる大きな負債、高等教育の罠などを避けられる
老後の為の貯蓄を生きがいにしてきた人がアクシデントで残りの人生も楽しめなくなる（本当に残念）
満足するなら、神との良い関係を培い、家族としてより重要な事柄に注意を向け幸福な生活を送られる

4. どうすれば思い煩わないで済むか (5分)

(14:54)

思い煩いは、家族/健康/経済状態への心配、様々なストレスにさらされて追詰められた状態からも生じる
世の中の知恵から良いヒントが得られることも、逆に有益なサポート受けられず、心身に疾患を招く場合も
優れた知恵[ヨイ4:6-7]。祈りによって「人間の理解をはるかに超えた神からの平和」が得られる
まるで神に悲痛な思いを伝えると直ぐに援助を受けられるよう（安心して対応してね←見えない力/Line×）
エホバはわたしたちに何が必要かを知り、その必要を必ず満たしてくださることを確信できる
祈りに調和した行動をする時、多くの思い煩いを抱えないで済む（1時間/日：思い煩う⇒4年8か月浪費）
来たるべき神の新しい世では、思い煩いの原因となるあらゆる問題無くなり、充実した生活を楽しめるように

9. (今日の問題に上手に対処するための鍵は何か) (6分)

(14:59)

考慮した四つの分野以外にも人生に当てはめられる聖書の実際的(世でなく人間の根本的/永続的観点)な原則に着目
健康上の問題（穏やかな心は体に良く、嫉妬は骨を腐らせる）
結婚生活の問題（愛を身に着けましょう。愛は完全な絆なのです）
民族や人種に関連した憎しみ（神が不公平ではなく、神を畏れて正しいことを行う人はどの国の人でも受け入れられる）
害になる付き合い（賢い人たちと共に歩むと賢くなり、愚かな人たちと関わると苦しい目に遭う）
自己啓発書など世の高価な知恵の益は不確かで、消極的な思考(利己心/恐れ/拘束/悲しみ/死)に追いかけられる状態
聖書は様々な問題に対処する実証された知恵を無償で提供し、積極的な思考(利他心/安心/自由/喜び/命)で包む
聖書の原則を当てはめるなら[サコ48:17-18]必ず効果があり、いま幸福になり、将来への賢い決定ができる
関心を持つ新しい方が出席しておられるのは喜ばしいこと。エホバの証人に申し出てくださいれば、こうした
原則をどのように理解して生活に当てはめられるかを学ぶための取り決めを設けることができる
すでに何年もその恩恵に与かってきた私たちも、聖書の原則という優れたツールの活用でさらに円熟可かも
聖書の原則は今日の問題に対処するのに役立ちますか？はい。確かに知恵の道であり、永久の祝福につながる
では聖書の原則を一層生活に適用し、エホバが望まれる幸福な人生を今も、これからもずっと楽しんでいく